

射水市足洗老人福祉センターの民間活用に係る 民間事業者の皆様との「対話」の結果を公表します

足洗老人福祉センターは、昭和 54 年の開館以来、温泉資源を活用した公共施設として、多くの高齢者に親しまれてきましたが、近年は、施設・設備の老朽化等に伴い利用者数は減少傾向にあり、本市では、平成 30 年度末までに民間事業者への土地・建物等の売却等を図る方針を示しています。

貴重な温泉資源を活用した民間事業者による新たな事業展開の可能性を調査・把握するため、対話（サウンディング）型市場調査を実施しましたので、民間事業者の皆様との「対話」の結果を公表します。

対話（サウンディング）型市場調査とは、市が管理する施設等のより有効な活用方法を検討する早い段階で、その活用方法等について、民間事業者の皆様から広くアイデアを募るとともに、行政との意見交換（対話）を通じ、アイデアの実現可能性等を把握する市場調査のことです。



1 実施状況

実施要領の公表	平成 29 年	9 月 25 日（月）
現地説明会		10 月 25 日（水）（参加：13 者）
個別対話の実施		11 月 24 日（金）～ 12 月 7 日（木）（参加：4 者）

2 参加事業者からの提案内容

対話（サウンディング）型市場調査により、4 つの民間事業者から温泉資源の有効活用に向けた具体的な提案をいただき、公募への参入意欲も一定程度確認することができました。

一方、同センターは築後 39 年が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいることから、公募への参入条件として、市負担による既存建物の解体（新築の場合）や大規模改修（既存建物を活用する場合）を求められるなど、いずれの整備手法においても、公募成立には一定の財政支援が必要であるという状況も把握できました。

提案内容等の概要については、次のとおりです。

(1) 活用アイデア

子ども、高齢者、障がい者など誰もが集える社会福祉施設（デイサービス・生活介護・就労継続支援等の福祉事業、温泉・足湯、食堂〔カフェ等〕、食料品・日用品販売、会議スペースの提供等）

温泉付き特別養護老人ホーム、デイサービス、地域交流スペースの提供、足湯等

老若男女が交流できる公衆浴場（温泉、サウナ、ジム、美容、子ども向け遊具の設置、余暇活動スペースの提供等）

デイサービス等の福祉事業、温泉、各種講座、イベント、余暇活動スペースの提供等

(2) 整備手法

新築の提案が 2 件、既存建物を活用する提案が 2 件でした。

(3) 課題

- ・ 駐車場用地の確保
- ・ 周辺のにぎわい創出
- ・ 温泉の維持管理費が高額 など

(4) 行政に求める支援・配慮

- ・ 施設の解体
- ・ 老朽箇所の改修
- ・ コミュニティバスの運行
- ・ 足洗瀉公園の整備・集客イベントの実施

3 基本情報

項目	内容
所在地	射水市足洗新町一丁目5番地
用途地域種別	第1種住居地域（建蔽率60%、容積率200%）
建築年	昭和54年建築
施設面積	敷地面積 2,841.87㎡ 延床面積 1,405.828㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上2階（一部平屋）
特記事項	温泉井戸は施設から約560m離れており、配管敷設により引き込んでいる。



4 お問い合わせ

〒939-0294 富山県射水市新開発 410 番地 1

射水市福祉保健部地域福祉課

TEL : 0766-51-6625 FAX : 0766-51-6657 E-mail : chiiki@city.imizu.lg.jp